

農業後継者育成基金事業

令和元年度農高・農大就農促進対策事業（農業高校就農促進対策助成）

事業主体名 鹿児島県立曾於高等学校

1 目的

地域の農家や農業関連施設で、より実践的な農業体験をすることで農業技術や経営感覚を学び、農業への関心や資質を高めていく。また、地域農業の実態を理解し、就農への意欲が向上を図る。更に、地域の農業研究機関や関連施設を研修して、農産物の加工や流通について理解を深める。

2 実施状況

（1）勤労感謝祭の実施

地域の農政について曾於市農林振興課長様に講話をいただき、曾於市の農業について詳しく学ぶことができた。

また、就農意欲の向上につなげるために日頃の学校の実習や授業で育てた農畜産物を活用した黒豚肉のバーベキューを行うことで、農業の楽しさや苦労などの思いを友達・先輩・後輩と共有することができた。さらに、安全な農産物を生産する責任感や命をいただくことへの感謝について考える良い機会となった。

この学習活動をとおして、日頃の授業の大切さや実習の素晴らしさに気づき、就農や農業関連産業への就職に向けた方向性を探ることができた。



（2）明日の営農を語る会の実施

卒業前の3年生が、就農や農業関連産業の就職に向けて、地域の関係機関の方々と意見交換を行い、今後の将来設計の一助にすることを目的として実施した。

地域の方々からの励ましの言葉やアドバイスは生徒にとって大変参考となったようであった。同席した下級生にとっても、農業関連産業への関心を深める機会となったようであった。



3 今後の課題、取組

生徒が今まで以上に、就農意欲が更に向上し、興味・関心を深められるように、関係機関と連携を図りながら、事業の発展を目指していきたい。これらの活動を通して、今後も地域の農業へ貢献できるようなリーダーになる生徒を育てていきたいと考えている。